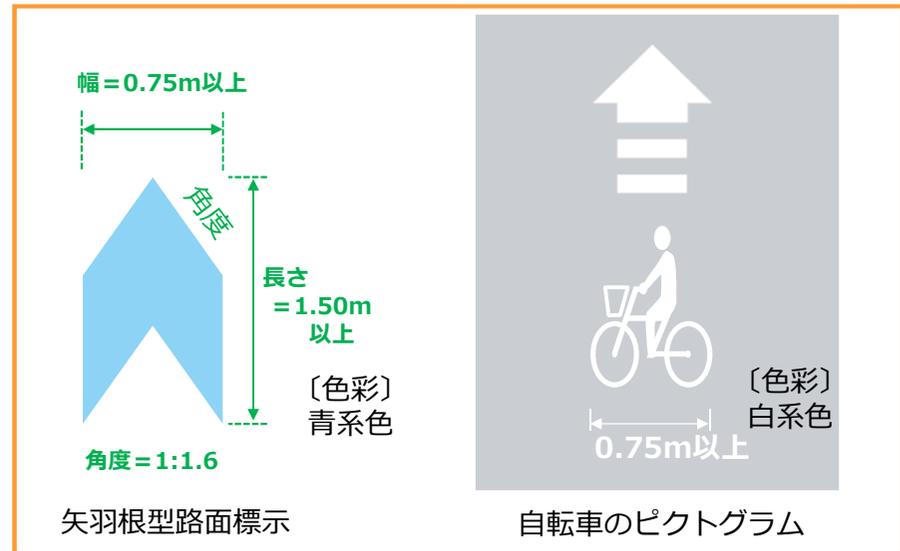


# **「安全で快適な自転車等利用環境の向上に関する 委員会」に関する情報共有**

## ■ 整備形態



### 路面表示の標準仕様

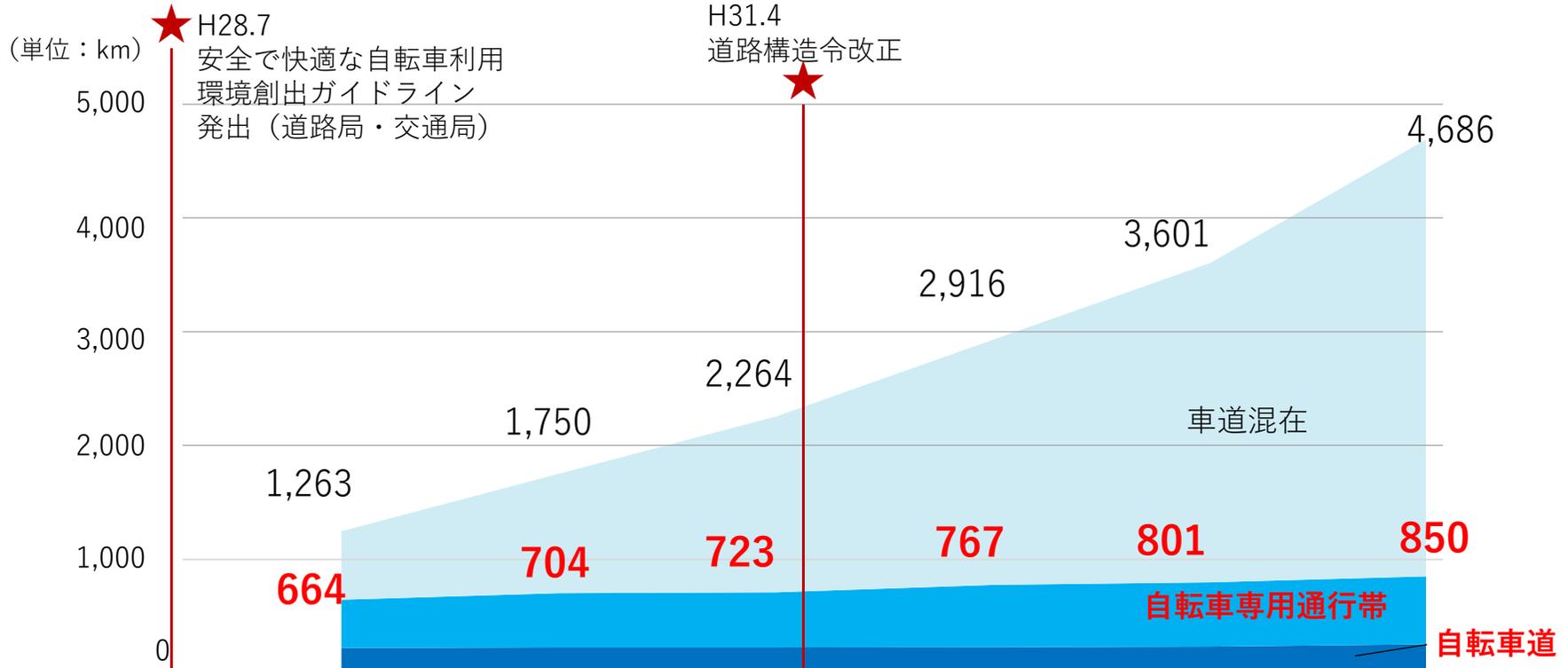


※矢羽根型路面表示等により自転車の通行位置と占有幅が明示されているもの

# 通行空間の現状について

## 概要

- 車道走行を基本とした自転車通行空間は、全国で4,686km。
- うち、矢羽根型路面表示等による車道混在の整備が3,836km(81.9%)、自転車道が256km(5.5%)、自転車専用通行帯が594km(12.6%)の整備。



	2016 (H28)	2017 (H29)	2018 (H30)	2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)※4
車道混在※1	599	1,046	1,541	2,149	2,800	3,836
自転車専用通行帯※2	439	474	493	533	562	594
自転車道※1※3	225	230	230	234	239	256
<b>小計</b>	<b>664</b>	<b>704</b>	<b>723</b>	<b>767</b>	<b>801</b>	<b>850</b>
合計	1,263	1,750	2,264	2,916	3,601	4,686

※1:国土交通省道路局調べ  
 ※2:警察庁交通局調べ  
 ※3:自転車専用道路を含む  
 ※4:R3は暫定値

### 概要

- 自転車専用通行帯上の駐停車車両が自転車の通行を阻害。
- 一方で、貨物集配中の車両をはじめとする駐車需要への配慮も必要。



自転車専用通行帯上への停車車両による通行阻害と回避する自転車の例